

Happy Jintan Project / ワークショップ リポート Vol.2



9月18日には、前回に引き続き富永良史先生をお迎えし、メンバーを入れ替えて、第2回目のブランディングワークショップを開催しました。今回も、60周年に向けて浮かび上がる課題とどう立ち向かい、どのような取り組みをしていくか、業務や立場の垣根を越えて話し合う貴重な時間となりました。

ハビラインの
脆弱さ



「土」の仕事の現実

短大そのもののニーズ

限界
「女子」教育の

嶺南地区の
学生が少なくない

2年制が現在に
マッチしているのか？

福井県全体の停滞感

高卒求人増



Theme
2-1

仁短は今どこにいる？



タイパ・コスパが良い

今年福井県内で短大へ進学した
学生約230名のうち6割以上は仁短生

保育士養成機関として
県内で一番の実績

専門実践教育訓練給付金を
利用した社会人入学



新幹線で都心部から
福井が近くなり
田舎で過ごしたい
学生が来やすい
森田地区と連携して
イベントを活用し
地域にも
大切な
学校になる

Theme

2-2 福井にある

仁短だからできること



JINTAN PARKって何？

ホームカミングデー開催
→新たな産業の創出

テニスコート・体育館・
F館の貸出

地域の方と交流しながら学べる

田舎留学

子どもが喜ぶ
公開講座

フィールドワーク

学食の開放
お月見・お花見会
災害時の避難所
1000円ランチ



リアクション学科

暮らすための学科
医療・福祉系
起業家育成
レジャー学科
家事時短研究

伝統工芸学科
地域貢献

国際
コミュニケーション



福井食文化学科

Theme

2-3 新学科を作るなら？

Theme
2-4

60種の仁短マルシェ

60周年記念イベントの
企画を考えよう



福井の暮らしの
お悩み課題



水鉄砲や
ボテイベンティングなど
子どもが遊べるスペースや
子育て相談スペース
OGの子どもに
たくさん来てもらいたい

ふく育イベント

仁短すごろく

60個のマスにイベントを書き、
そのマスに止まると
仁短にちなんだ体験イベント

OGがいる企業のこと
リスケリング講座のことを
食べたり飲んだりしながら
気軽に話す

OG集まれ！
再就職フェア

仁短食堂

地域の人による
地元料理+学食
仁短で作り、
仁短で食べる



みんな集まれ！リトミック健康ダンス！

Vol.2 SUMMARIZE

60周年に向けて、具体的なアイデアや意見が集まってきました。
みなさんはどんな60周年記念イベントに参加してみたいですか？
横のボードにぜひ書いて教えてください。

